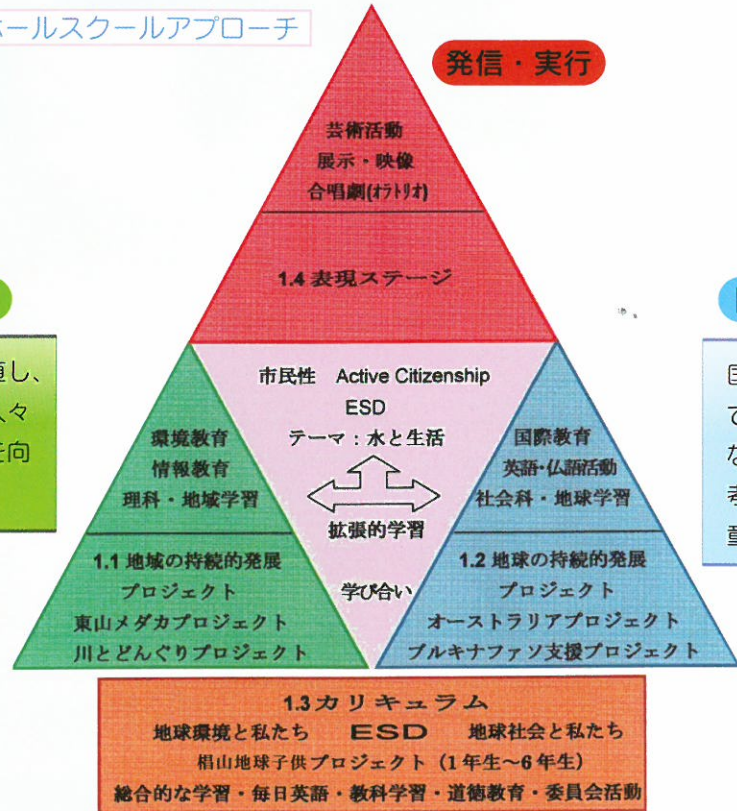


ユネスコスクールとしての梶山小の教育

グローバルなネットワークを活用し、世界中の学校と交流し、児童間・教師間で情報や体験を分かち合い、地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指しています。

自ら考え、発信・実行できる児童の育成

ホールスクールアプローチ



環境教育

自分の生活を見直し、自然の大切さや人々の苦勞などに目を向ける児童の育成

国際理解教育

国際人として交流でき、グローバルな視野から問題を考えようとする児童の育成

ESDの理論による教科・総合

毎日の英語教育

ICT活用

特色 ESDの概念を取り入れた教科指導 (昨年の授業の一例)

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| 1年生生活科「なつとなかよし～色水あそび～」 | 5年生理科「実や種のできかた～受粉に必要な水～」 |
| 国語「せいかつと水～絵本「みず」を使って水を表現する～」 | 社会「自然災害に備える～名古屋市の自然災害を考える～」 |
| 2年生算数「水とかさ～わたしの中にどれだけ水があるのかな～」 | 音楽「曲想をあじわおう～『水』の音楽を聴いて風景を思い浮かべる～」 |
| 算数「水とかさ～生活に必要な水の量を考える～」 | 6年生社会「縄文時代から明治時代の人々と水とのかかわりを考える～」 |
| 3年生算数「大きな数～水のむだづかいを考える～」 | 総合「台所から世界へ～世界の食器洗いの方法から水問題を考える～」 |
| 総合「富士山の湧き水の使い方～身を清める水～」 | |
| 4年生算数「折れ線名古屋市の水源のダム貯水量の変化を調べる～」 | |
| 社会「きょう土を開く～用水開発による地域の発展を調べる～」 | |

教科・総合



各教科にESDの概念を取り入れた授業を開発しています。



国際理解教育



ブルキナファソの学校に机を寄付したことをきっかけに、井戸を掘る活動の支援や音楽交流を行いました。



調べる・学ぶ

ICT活用



一人一台のタブレットを活用して「調べ学習」を行ったり、基礎学力の定着を図ったりしています。

毎日の英語教育

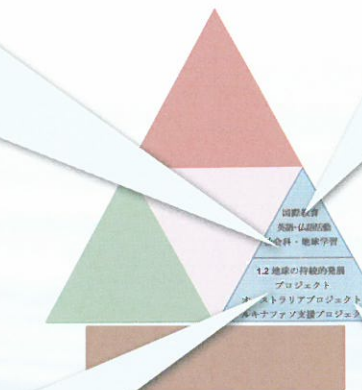


1年生から毎日英語の学習を行っています。外国人講師と社会見学や宿泊研修も行い、使える英語を身につけています。

世界とつながる



タンザニアのティンガティンガの絵を通して、世界の水問題を考えられています。



オーストラリア パースにホームステイに行き、現地校の子供と一緒にダムに社会見学に出かけ、水を守る方法について考えられています。

